

チーム名	団体名
<p>* レスキュー活動上の特徴 (図などを使ってわかりやすく書いてください)</p>	

チーム名		団体名		
第 号機	ロボット名（フリガナ）	ロボットの構成		
		移動 台	基地 台	受動 台
* ロボットの重要な機能（箇条書きで三つ以上）				
<ul style="list-style-type: none"> ・ ・ ・ 				
* ロボットの概要（図などを使ってわかりやすく書いてください）				

参加申込書記入に関する留意事項

一般的な事項

- ・参加申込書のチーム紹介用紙とロボットアイデア用紙は、競技会終了後公開する予定です。
- ・レスコン公式ウェブページ <http://www.rescue-robot-contest.org/> にて第7回出場チームの応募書類を公開しています。

トップページ> 第7回レスコントップ> 書類審査> 応募書類公開

(注: 公開している応募書類には今回の募集要項や規定に適していない書類もあります。記入に際しては、今回の募集要項, 規定, ならびにこの留意事項を厳守してください。)

- ・文字や図などが判読できるように十分留意してください。
- ・チーム名やロボット名は、公序良俗に反しないように命名してください。また、プログラム原稿などをコンピュータで作成するため、特殊な文字は受け付けることができません。また、チーム名やロボット名は原則として申し込み後の変更はできません。ただし、実行委員会が不適当と判断した場合は変更をお願いする場合があります。

チーム情報用紙 (moushikomi08hyoshi.xls)

- ・「入力用」シートを開き、必要事項をもれなく入力してください。印刷する場合は「印刷用」シートを印刷してください。
- ・チーム名は、フリガナで10文字以内とし、呼びやすい名前にしてください。
- ・団体名は、(所属団体名)のみ、または(所属機関)(所属団体名)で構成してください。後者の例は、「大学 研究会」、「高校××学科」です。「大学 学部××研究会」のような三つ以上の所属が並ぶことは認めません。また、教育機関については、工業高等専門学校は「高専」、高等学校は「高校」と表記してください。
- ・「所属」に会社名や学校名を書く場合は所属部署や学科までご記入ください。
- ・キャプテンは原則としてコンテスト終了まで変更できません。
- ・チーム責任者は、キャプテンが未成年者の場合に、メンバーおよび貸与機器の管理責任者として登録していただきます。20歳以上の方に限ります。
- ・年齢は申し込み時点の年齢を記入してください。
- ・チームへの連絡は連絡者を通して行います。電子メールによる連絡を主としたいので、連絡者の電子メールアドレスのご記入をお願いいたします。どうしてもメールが利用できない場合は、必ずFAX番号をご記入ください。
- ・携帯電話のメールアドレスを連絡者等の電子メールアドレスとして登録することはできません。
- ・採択された場合、連絡者の電子メールアドレスはチーム連絡用のメーリングリストに登録されます。
- ・チームから実行委員会へ電子メールで連絡する場合は、参加申込書に記載された連絡者の電子メールアドレスから連絡するようにしてください。
- ・連絡は基本的に平日の昼間(9時~17時まで)に行いますので、連絡者の電話番号は、その時間帯に連絡できる番号をご記入ください。
- ・連絡者の「緊急連絡用携帯 TEL」は、競技会の直前などの緊急連絡に使用しますので、チームに至急連絡の取ることのできる番号を書いてください。
- ・連絡者の住所等が変更された場合は早急に実行委員会までご連絡ください。
- ・採択された場合、貸与機器送付先に貸与機器を送付します。
- ・「チームカラー第一希望」等には、希望するチームカラーを第三希望まで選択して記入してください。

公式ウェブページのチームカラーサンプルにチームカラーとして選択可能な色を公開しています。なお、希望のチームカラーが他チームと重複した場合は実行委員会で調整して決定します。

チーム紹介用紙

- ・チーム紹介用紙には、チーム名の由来、チームの紹介、チームのアピールポイントを1ページ以内で書いてください。1ページを超える内容やURL等で指定された内容は審査の対象外となります。

レスキュー紹介用紙

- ・レスキュー紹介用紙には、チームのレスキュー戦略、複数のロボットの連携方法、ロボット以外に使用する装置といったレスキュー活動上の特徴を1ページ以内で書いてください。1ページを超える内容やURL等で指定された内容は審査の対象外となります。実現の見込みのないアイデアを書かないでください。

ロボットアイデア用紙

- ・ロボットアイデア用紙は、ロボットの機数分（同一機種の場合も1機1ページ）提出してください。
- ・分離型も含め、規定に基づきロボットの「機」の単位を決め、1機ごとに1ページずつ作成してください。1機が複数台のロボットから構成されていてもかまいません。
- ・用紙が不足する場合は、該当ページをコピーして使用してください。
- ・1ページを超える内容やURL等で指定された内容は審査の対象外となります。
- ・ロボット名は、1機ごとに異なる名前を付けてください。
- ・「ロボットの構成」欄には、ロボット1機を構成するロボットの台数を記入してください（規定2.3.1.F.参照）。ロボットが分離しない（1機=1台）場合は、該当するロボットの分類の欄に「1台」とご記入ください。
- ・同一形式のロボットを2機以上出すときは、1機分（X号機とする）のみ1ページのロボットアイデア用紙にアイデアを書き、そのほかの号機のロボットアイデア用紙には『X号機と同じ』とだけ書いてください。
- ・「ロボットの重要な機能」欄には、各ロボットの重要な機能を箇条書きで三つ以上書いてください。この部分に書いた内容は本選では「必ず」実現してください。本選において、「ロボットの重要な機能」欄の機能が実現されていないもしくは変更されたロボットは、ロボット検査で不合格となり、出場が認められません。図やイラストを用いてもかまいませんが、その場合、図やイラストのどの部分が重要な機能なのか、わかりやすく記述してください。また、図やイラストを用紙の下半分の欄に記載する場合は、その旨を明確にしてください。レスキュー方法などの漠然とした内容ではなく、具体的に作製する機構や機能などについて書いてください。
- ・「ロボットの概要」欄には、ロボットの形状や救出方法など、ロボットの全体像を書いてください。この欄に書かれた内容は、そのコンセプトが大幅に変わらない範囲内で変更が許容されます。ただし、実現の見込みのないアイデアを書かないでください。
- ・「ロボットの重要な機能」欄と「ロボットの概要」欄の間に引いてある横線の位置は上下へ変更してもかまいませんが、欄の順序を変えてはいけません。
- ・ロボットアイデア用紙に関しては、「ロボットの重要な機能」欄に書かれた内容を中心に審査をいたしますが、「ロボットの概要」欄の内容が審査対象外という訳ではありませんのでご注意ください。

申し込み方法等

参加申込書(チーム情報用紙, チーム紹介用紙, レスキュー紹介用紙, ロボットアイデア用紙×ロボット機数分:分離型の場合は規定に基づきロボットの機数を決めること)は, 2008年1月31日(木)必着で, CD-R に書き込み, 下記の送付先に送付してください。また, 確認用に参加申込書を1部印刷し, 同封してください。その他の提出方法では原則的に受理しません。上述の方法で提出できない特段の事情がある場合は, 事前に事務局へ相談をしてください。CD-R へ書き込むファイルのファイルフォーマットは Microsoft Word あるいは PDF ファイルをお願いします(文書をスキャナで読み込む場合は, 参加申込書の文字や図などが判読できるように十分留意してください)。送付する CD-R には, その表面に直接 黒の油性マジックで団体名・チーム名を記載してください。なお, 提出していただいた CD-R, ケース等は返却いたしませんので, あらかじめご了承ください。申し込みが受理されるとメールで連絡します。もし, 2月1日までに受理した旨のメールが届かない場合は, 2月3日までに事務局に FAX で連絡してください。

レスコンウェブページ URL: <http://www.rescue-robot-contest.org/>

ウェブページには随時, 最新情報を掲載していますので, 定期的に関覧してください。

CD-R の送付先:

〒575-0063 大阪府四條畷市清滝 1130-70

大阪電気通信大学 総合情報学部 メディアコンピュータシステム学科

升谷保博 気付

「レスキューロボットコンテスト」事務局

連絡先:

FAX: 072-876-5107, E-mail: office@rescue-robot-contest.org